

F 富士電機スーパーコンサート

サー・サイモン・ラトル 指揮 バイエルン 放送交響楽団

Symphonieorchester des Bayerischen Rundfunks
Chefdirigent: Sir Simon Rattle
Piano: Seong-Jin Cho

巨匠ラトルと
世界最高峰のオーケストラが贈る
新たな時代の響き!

サー・サイモン・ラトル
(首席指揮者)

© BR-Astrid Ackermann



© BR-Astrid Ackermann

伝統のサウンドで聴くブラームス! チョ・ソンジンと夢の共演

2024年11月26日(火) 19:00開演 (18:20開場 終演予定21:00)
7:00p.m., Tuesday, November 26, 2024 at Suntory Hall

ブラームス: ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 Op.83 (ピアノ: チョ・ソンジン)

ブラームス: 交響曲第2番 二長調 Op.73

Brahms: Piano concerto No.2 in B-flat Major Op.83 (Seong-Jin Cho, Piano)
Brahms: Symphony No.2 in D Major Op.73

ラトルが熱望した新時代へのメッセージ

11月27日(水) 19:00開演 (18:20開場 終演予定21:00) 7:00p.m., Wednesday, November 27, 2024 at Suntory Hall

リゲティ: アトモスフェール ワグナー: 歌劇「ローエングリン」より“第1幕への前奏曲”
ウェーベルン: 6つの作品 Op.6 ワグナー: 楽劇「トリスタンとイゾルデ」より“前奏曲”“愛の死”

ブルックナー: 交響曲第9番 (コハルス校訂版)

Ligeti: Atmosphères Wagner: Lohengrin "Prelude to Act1"
Webern: Six pieces for orchestra Op.6 Wagner: Tristan and Isolde "Prelude" "Isoldes liebested"
Bruckner: Symphony No.9 (Cohrs critical edition)

サントリーホール

東京メトロ「溜池山王駅」13番出口徒歩約10分
東京メトロ「六本木一丁目駅」3番出口徒歩約5分

S席 ¥36,000 A席 ¥32,000 B席 ¥26,000 C席 ¥20,000 D席 ¥14,000

※ チケット料金には消費税が含まれております。 ※ 特別割引料金につきましては裏面をご覧ください。 ※ 先行発売などで満席となった場合は、以降発売されない場合があります。
※ やむを得ず、曲目・曲順・出演者が変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

一般発売 6月9日(日) 10:00~ ジャパン・アーツぴあオンラインチケット発売6月2日(日)

お申込み ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017
チケットぴあ t.pia.jp <コード: 269-752> イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com <コード: 35117>

主催: ジャパン・アーツ 特別協賛: 富士電機株式会社 後援: ドイツ連邦共和国大使館 / 駐日韓国大使館 韓国文化院



チョ・ソンジン
(ピアノ 11/26公演)

© Christoph Köstlin Deutsche Grammophon



文化庁 劇場・音楽堂等における子供
舞台芸術鑑賞体験支援事業対象公演

バイエルン放送交響楽団(BR響)はドイツ南部バイエルン州の州都ミュンヘンに本拠を置くバイエルン放送協会所属のオーケストラだ。『北のベルリン・フィル、南のバイエルン放送響』とその評価は高く、世界一のクラシック音楽大国ドイツのトップ・オーケストラだ。そのBR響が24年秋、首席指揮者サー・サイモン・ラトルと日本公演を行う。ラトルは23年秋にBR響首席指揮者に就任、24年秋は二シーズン目に入ったばかりで、この組み合わせによる来日は初めてとなる。

BR響は今年で創立75周年を迎えた。ドイツの放送響は一部を除いて、第二次世界大戦後に創られたものが多く、その歴史は長くはない。BR響の歴代の首席指揮者には、ヨッフム、クーベリック、デイヴィス、マゼール、ヤンソンスなどが名を連ねている。彼らが育てたBR響はその演奏能力の高さは言うまでもないが、特に近年のヤンソンスとの共同作業で培われた柔軟性と多彩な色を備えた魅力的なサウンドを持っている。これからBR響がラトルと共にどのようなオーケストラに発展していくか、まさにこのスタート地点を実際に確かめたい。

今年はブルックナー生誕200年。この記念の年にラトルとBR響はブルックナーの最高傑作《交響曲第9番》を贈る(コールス版)。また、ラトルの解釈によるブラームスは其の明晰な構築力に感心すると共に、深い感動をよぶはずだ。若い世代で、今、最も注目されるピアニスト、チョ・ソンジンとの共演も聴き逃さない。

来住 千保美 (音楽学・音楽ジャーナリスト)



© BR-Astrid Ackermann

サー・サイモン・ラトル (首席指揮者) Sir Simon Rattle, Chefdirigent

サイモン・ラトルは、現代で最も魅力的な指揮者の一人である。23/24年シーズンより、バイエルン放送合唱団および交響楽団の首席指揮者に就任。

ラトルはバーミンガム市響首席指揮者時代(80-98)に同楽団を世界的な名声へと導き、自身も国際的に高い評価を獲得した。ベルリン・フィル首席指揮者(02-18)、ロンドン響音楽監督(17-23)を歴任。ロンドン響とは名誉指揮者として関係を維持していくほか、プリンシパル・アーティストに任命されているエイジ・オブ・エンライトenment管弦楽団とも緊密に連携している。

また、定期的なヨーロッパやアジアでツアーを行い、ウィーン・フィル、ベルリン国立歌劇場管、ベルリン・ドイツ響、チェコ・フィルなど、世界の一流オーケストラとも長年の関係を保っている。

オペラにも定評があり、ロンドンのロイヤル・オペラ・ハウス、ベルリン国立歌劇場、ウィーン国立歌劇場、ニューヨークのメトロポリタン歌劇場などに定期的に客演。23年にはエクサンプロヴァンス音楽祭のベルク：《ヴォツェック》の新制作でロンドン響とともに登場した。70を超える彼の録音が栄誉ある賞に輝いている。



© Christoph Köstlin Deutsche Grammophon

チョ・ソンジン (ピアノ) Seong-Jin Cho, Piano

1994年ソウル生まれ。6歳でピアノを始め、11歳で初めてリサイタルを行う。2009年浜松国際ピアノコンクール最年少優勝。2011年チャイコフスキー国際コンクール第3位入賞。2012-15年にパリ音楽院でミシェル・ベロフに学ぶ。

2015年第17回ショパン国際ピアノコンクール優勝。翌年にドイツ・グラモフォンと専属契約締結。2023年サムスン湖厳賞受賞。これまでベルリン・フィル、ウィーン・フィル等世界有数の楽団と多数共演。指揮者ではネルソンス、ラトル等と定期的に共演を重ねている。

2023/24シーズンはモーツァルトテウム管とのザルツブルク音楽祭へのデビューや、BBCプロムス、カーネギーホールへの再出演など多くの公演を行っている。圧倒的な才能と生来の音楽性を持ち、同世代の最も優れた才能を持つひとりとして名を成している。2024/25シーズンは、ベルリン・フィルのアーティスト・イン・レジデンスに就任。



© BR-Astrid Ackermann

バイエルン放送交響楽団 Symphonieorchester des Bayerischen Rundfunks

バイエルン放送交響楽団は1949年の創立後まもなく国際的に著名なオーケストラへと成長を遂げた。23/24年シーズンより、ヨッフム、クーベリック、C.デイヴィス、マゼール、ヤンソンスに続く6代目の首席指揮者としてサー・サイモン・ラトルを迎える。古典やロマン派レパートリーの育成とクラシックの再解釈を追求する一方、音楽イベント「ムジカ・ヴィーヴァ」では現代音楽にも重要な課題として取り組んでいる。これまでパーンスタイン、ショルティ、ジュリーニ、サヴァリッシュなどの指揮者たちが客演し、足跡を残してきた。今日では、プロムシュテット、ヴェルザー＝メスト、ハーディング、ネゼ＝セガン、ネルソンス、フルシャ、I. フィッシャーらが重要なパートナーとなっている。

また、幅広い録音活動によりグラミー賞(2006年)を含む多数の賞を受賞。ラトルとは就任前よりマラーやワーグナー作品を含む画期的な録音を行い、その多くが国際的な賞を受賞している。

バイエルン放送交響楽団 2024年日本公演スケジュール

- 11/23(土・祝) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
[問] 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255
- 11/24(日) ミューザ川崎シンフォニーホール
[問] 同上 044-520-0200
- 11/28(木) NHKホール (NHK音楽祭2024)
[問] NHKプロモーショ 音楽祭係 03-3468-7736
- 11/29(金) 愛知県芸術劇場コンサートホール
[問] 中京テレビクリエイション 052-588-4477

<特別割引チケットのご案内>

ジャパン・アーツびあコールセンター及び
ジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付

- ◎シニア割引 (65歳以上)：S席¥35,000 A席31,000でお求めいただけます。
- ◎学生割引 (社会人学生を除く公演当日25歳以下の学生が対象)：残席がある場合に限り10/25(金)より各ランク半額にてお求めいただけます。公演当日、学生証を提示のうえご入場ください。(学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴します。)
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。>

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。お時間には余裕をもってお越し下さい。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全指定席です。券面に記載された指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

X(旧Twitter)でフォローする
@japan_arts



富士電機
Innovating Energy Technology

世界と、響き合う。

心地よい旋律、磨かれた技巧、麗しき協奏。
ホールを包みこむ音の世界のように、
創造する製品を通じて、豊かな未来に向け、
自然と調和する社会の実現に貢献します。